

2019年 津田塾大学 夏期語学研修 アメリカ インディアナプログラム



- ◆ 渡航期間：2019年7月6日（土）～2019年7月28日（日）23日間
- ◆ 研修校：Indiana University-Purdue University Indianapolis
(Program for Intensive English)
- ◆ 滞在方法&食事条件：
ホームステイ（平日1日2食付、週末1日3食付）
- ◆ 引率者・添乗員：
・現地引率者（研修校日本人教員）あり
・空港でのチェックインアシスト及び乗継空港での乗継アシスト(保安地域外待機)あり
- ◆ 募集人数：25人（最少催行人数 12人）
- ◆ 応募資格：本学の学生で、次の条件を満たすこと
・健康且つ協調性・柔軟性があること
※ただし持病のある場合は研修参加について予め医師に相談し、海外渡航の同意を得てください。
・保証人の同意を得ていること
・事前・事後研修に出席できること
・本学指定の海外旅行保険に加入すること
- ◆ 奨学金：
・本プログラムはJASSO(日本学生支援機構)奨学金8万円(給付)の対象プログラムです。
・受給条件等は申込書にある「留意事項」を確認してください。
- ◆ 研修費用・旅行費用（一人）

| 月 日 | 予 定 (時間は現地時間です。) | 滞在方法 |
|--------------------------------|---|------------|
| 7/6 (土) | 成田空港集合後、点呼 10:40 成田空港 出発 (AA176) 08:35 ダラス空港 到着 12:30 ダラス空港 出発 (AA1018) (スタッフによる乗継アシストあり) 15:41 インディアナ空港到着 研修校専用車で各ホームステイ先へ | ホーム ステイ |
| 7/8 (月) ～ 7/26 (金) | IUPUIにて研修開始 研修最終日：修了証書授与 | |
| 7/27(土) | IUPUIから研修校専用車で空港へ移動 08:00 インディアナ空港 点呼 11:05 インディアナ空港 出発 (AA3522) 11:13 シカゴ空港到着 13:05 シカゴ空港出発 (AA153) (スタッフによる乗継アシストあり) | 機中泊 |
| 7/28(日) | 15:55 成田空港 到着 点呼後解散 | |

| | 12～25人 |
|------|----------|
| 研修費用 | 386,200円 |
| 旅行費用 | 186,200円 |
| 諸費 | 8,400円 |
| 合計 | 580,800円 |

*上記日程表は、2019年3月現在のものです。現地事情及び航空会社の都合により、変更になる場合があります。

*旅行費用は、参加人数、為替変動、航空運賃の変更等により変わる可能性があります。

*左記、研修費用・旅行費用は2019年3月現在のレートで換算しています。研修費用とオプション費用は2019年5月に最終決定します。

【研修費用に含まれるもの】

- 語学研修費（アクティビティ費用込）
- 滞在費（ホームステイ、平日1日2食、週末1日3食付）
- バス運賃（7月6日と27日分）

【旅行費用に含まれるもの】

- 往復航空運賃（エコノミークラス利用）
- 空港でのアシストサービス（チェックイン・乗継）
- 事務代行手数料

【諸費に含まれるもの】

- 事前レクチャー費用
- TOEFL ITP受験料（2回）、その他

【研修費用・旅行費用に含まれないもの】

- 海外旅行保険代
(本学が指定する保険に必ず全員加入して頂きます。)
- 燃油特別付加運賃(35,000円/往復 2019年3月現在)
- 空港関連諸税(11,450円/2019年3月現在)
- ESTA取得費用
- 個人的な性質の諸費用（電話代、クリーニング代、追加飲食費用等）
- 超過手荷物料金(航空会社の規定による超過手荷物運搬料金)
- 研修日程以外および自由行動時に伴う費用
- 集合場所まで、および解散場所からの日本国内移動費用
- 現地通学費
- オプション：シカゴ旅行（参加人数によって3～5万円弱）

◆インディアナプログラムの研修旅行手続きは全て、株式会社日本旅行を通じて行われます。

2019 Indiana Program

夏期語学研修の目的

第二タームと夏期休暇期間を利用して本学と深いつながりのある協定校で、英語の基礎的な運用能力の向上を図り、研修地での生活を通して異文化の理解と国際感覚を身につけることを目標としています。

約3週間の現地での研修をより効果的なものとするため、事前研修・現地研修・事後研修の3部構成となっています。研修プログラムは以下のステップで行われ、修了者は審査の上語学研修(英語)の単位が認定されます。

| スケジュール | 詳細 | 日程・場所 | |
|--|--|--|--|
| | | 小平キャンパス | 千駄ヶ谷キャンパス |
| プログラム説明会 | プログラム全体説明会 | 4月5日(金) 12:15~12:55(5101) | 説明会の録画DVDを後日貸し出します。 |
| | 昨年度参加者の体験談 | 4月9日(火) 12:15~12:55(5101) | |
| | 研修校の担当者による内容の説明 IUPUIからの来日担当者から、より詳しい授業内容、ホームステイ、キャンパスの説明を聞くことができます! | 4月15日(月) 12:15~12:55(7101) | 4月15日(月) 12:15~12:55(SA207) |
| 申請方法/申請期限 | <ul style="list-style-type: none"> 国際センターのウェブサイト (https://www2.tsuda.ac.jp/cie/summer.html) から申込用紙をダウンロードし、説明をよく読んで上で、申込書にある指定のアドレスまで申込書を送付してください。 単位認定を希望する場合は申込書に✓を入れてください。 | 申請期間 4月5日(金) ~ 4月18日(木) 16:30 | |
| 参加者発表 | 参加希望者が25人以上の場合は抽選となり、国際センターが厳正に抽選を行います。 | 4月19日(金) 10:00 国際センター掲示板 | 4月19日(金) 10:00 1Fラーニングcommons掲示板 |
| 実施説明会 *出席必須 | 参加者に決定された方に実施要綱を配布します。この日に無断で欠席の場合キャンセルとみなします。 | 4月19日(金) 12:15~12:45(5101) | 4月19日(金) 12:15~12:45 (SA202) |
| 申込金納付 | 参加決定者は、申込金(5万円:研修費部分:25,000円、旅行費部分:25,000円)を(株)日本旅行指定の銀行口座に納入してください。 振込先: みずほ銀行 十五号支店 普通預金 3104295 口座名: カ)ニホンリョコウ ※振込の際は参加者ご本人名(カタカナ)を入力のこと 例) ツダ ハナコ | 申込金 納付期限日 4月24日(水) 15:00 | |
| 残金の支払い | 旅行会社より各参加者に送付される請求書の内容を確認後、申込金と同じ口座に振り込んでください。 | 残金 納付期限日 5月24日(金) 15:00 | |
| 事前研修 *出席必須 | 全4回 本学・旅行会社からの諸注意、昨年度参加者体験談・質疑応答、異文化コミュニケーション、本学名誉教授による講義(英語)、危機管理説明、等 | 第1回 5月8日(水) 5限 | 第1回 5月9日(木) 5限 |
| | | 第2回・第3回 小平キャンパス 5月25日(土) 9:00~12:00 | |
| | | 第4回 小平キャンパス 6月21日(金) 13:00~14:30 | |
| | TOEFL ITP | 5月29日(水) 16:20~19:00 | 5月29日(水) 16:20~19:00 |
| 危機管理説明会 *出席必須 | 外務省による海外危機管理説明会 | 5月29日(水) 12:10~12:55 | 5月28日(火) 12:10~12:55 |
| | CIEE(国際教育交換協議会)による海外危機管理説明会 | 6月4日(火) 12:10~12:55 | 6月6日(木) 12:10~12:55 |
| インディアナでの研修 出発:2019年7月6日(土)~帰国:2019年7月28日(日) | | | |
| 事後研修 *出席必須 | TOEFL ITP | 9月11日(水) 16:20~19:00 | 9月11日(水) 16:20~19:00 |
| | 研修のフィードバック | 9月18日(水) 5限 | 9月20日(金) 6限 |
| 単位認定 | 科目名: 語学研修(英語) 履修要覧 学芸学部 p.72・総合政策学部 p.37 参照 単位数: 2単位 分類: 学芸学部「自由科目」、総合政策学部「総合科目」 評価: P(合格)あるいはF(不合格) | | |

※研修等の場所は実施要項でお伝えします。

研修校・研修内容紹介

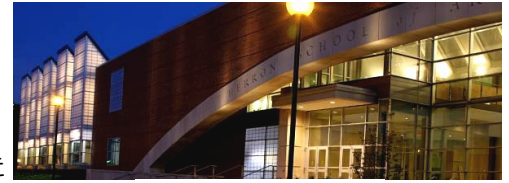
研修校(インディアナ大学パーデュー大学インディアナポリス)

Indiana University-Purdue University Indianapolis (IUPUI)

425 University Blvd., Indianapolis, IN U.S.A. 46202

インディアナ州都にふさわしい州立大学を目指して1969年に創立されたIUPUIは、国際的な名声を有するインディアナ大学(文系)、パーデュー大学(理系)[2010年ノーベル化受賞者の鈴木章、根岸英一博士を始め多数の受賞者を輩出]の全面的協力によって運営されています。世界122カ国から3万人を超える学生が、国際関係学、技術工学、歯学、旅行学、ビジネス・コミュニケーション、コンピュータ・グラフィックスなど250を超える学位プログラムで学ぶ総合大学です。またスポーツ強豪校で、特に女子バスケットボールが有名です。(IUPUI HP <http://www.iupui.edu/>)

IUPUI



IUPUI Eskenazi Hall

インディアナプログラムとは IUPUI-Tsuda University Intensive English Program



IUPUI Campus Center

このプログラムは、IUPUIの協力を得て津田の学生のために企画された独自の語学研修プログラムです。3週間の集中的な語学研修に加え、最後にグループでWomen in Leadershipをトピックとしたプレゼンテーションを行います。また、アメリカ第3の大都市シカゴへの一泊旅行やフィールドトリップが組まれており、英語の習得ばかりでなく、アメリカの文化を多角的に体験し、理解を深めるプログラム内容となっています。IUPUIが位置する州都のインディアナポリスは、全米で12番目の大都市でありながら治安のよい住みやすい都市で、その豊かな文化的遺産と多数の優れたスポーツ施設を誇りとしています。また、ヴェネツィア風のダウンタウンの運河はIUPUIとダウンタウンの見どころを結ぶ魅力的な連絡路です。

研修内容

Women in Leadership

このプログラムの全体的な目標は、女性のリーダーシップに関する重要な問題を探求するとともに、学術的、社会的、専門的状況に対する英語でのライティング能力およびオーラルコミュニケーション能力に対する自信を学生の中に育てることにあります。授業での課題を繰り返し行うことにより、教室の内外においてより流暢に、より効果的に、より快適に話し書けるようになるとともに、将来的により自信を持った、印象的な女性のリーダーとなるためのスキルを身に付けることができます。また、ビジネスEメールの書き方や面接スキル等のワークショップ等、国際的に活躍する為に役立つ内容となっています。

Field Trips

研修の中には、フィールドトリップもたくさん組み込まれており、インディアナポリス市内の美術館・博物館見学や、福祉施設訪問、ダウンタウンツアーなど、アメリカ社会や文化を間近に見て経験することができる貴重な機会が多数あります。又、Columbusへの訪問の機会や種々なオプションツアーがあります。

• A visit to Zaharakos Ice Cream Parlor in Columbus

コロンバスにある100年の歴史がある有名アイスクリーム店とその周辺を訪問します。

• Newfields (https://discovernewfields.:Museum of Nature&Art.org/)

全米で9番目に古く、8番目に広い美術館。1883年の開館当初に、この美術館の所蔵する作品数は453点でした。現在は54,000点もの作品が常設されており、その出展もアフリカ、アメリカ、アジア、ヨーロッパ等と多岐に渡っています。毎年40万人の人が訪れています。

• An optional overnight trip to Chicago

希望者はオプションで指定された週末(7月18日~19日の2日間)シカゴへの一泊旅行に行くことができます。*(別料金)8名~25名:37,200~26,400円(*1人分の代金は参加人数により変わります、ホテル宿泊代(2~3名1室利用)移動のバス代含む)

• Additional Optional Activities

インディアナポリスのプロ女子バスケットボール、プロ野球観戦、動物園、The childrens Museum、カヤック・ボードでの運河下り等
*(別料金)一人:1,200~4,500円

Homestay

プログラム中は全期間ホームステイです。キャンパス近辺の家庭にお世話になります(基本的に1家庭に2人受け入れられ、2人1室ですが1家庭1人という例外もある事をご了承下さい)。毎回非常に好評で、常に英語を使う環境に身を置くことから確実に英語力の向上につながります。またホストファミリーとの交流を通じ、アメリカの日常生活・文化を経験することができます。



試合後のインディアナポリスインディアンスの選手と



シカゴはジャズとブルースの本場

昨年度参加者より「インディアナ・プログラムに参加して」

英語英文学科2年(研修時1年) 伊賀 海乃里

数あるプログラムの中で私がインディアナプログラムを選んだ理由は3つあります。まず1つ目は、もともとアメリカ文化に興味があったということです。現地に行く事でアメリカ文化を身近に感じられるし、より深く知ることができました。実際に行くことで、日々いい意味でカルチャーショックを受け、とても刺激になりました。

2つ目は、滞在先がホームステイだったことです。津田塾大学の他のプログラムには、寮に滞在するものもありましたが、私は毎日ホストファミリーと過ごすことで日常英語に触れたいと思ったので、ホームステイに魅力を感じました。実際にホストファミリーと過ごすうちに、耳が慣れ、日常でよく使うフレーズなども身に付きました。これはステイ先にも寄りますが、休日には、教会に連れて行ってもらったり、バスケの試合を見に行ったり、色々な体験をさせてもらえました。

3つ目は、魅力的な授業内容です。インディアナプログラムでは、“Women in Leadership”というテーマの元に授業が行われます。授業では、現代の女性が直面している問題の解決策やアメリカと日本の状況の違いと共通点について話し合いました。授業前までに配られた文献を読み、授業でその話題に沿ってディスカッションをするというのが主な授業の流れでした。2018年度の参加者は10人だけだったので、3,4人ぐらいのグループで行うこともあれば、クラス全員で行うこともありました。その他に、レポートを書いたり、パワーポイントでプレゼンをしたり、とても豊富な授業内容でした。

その一方で、放課後は大学附属の動物園に行ったり、野球観戦をしたり、とても充実した時間を送ることができました。また、『寿司ピザパーティー』という、インディアナ大学で日本語を学んでいる学生との交流会が開かれ、食事をしながら話すのがとても楽しかった。また、インディアナプログラムには1泊2日のシカゴ旅行のオプションが付いています。シカゴは、同じアメリカでもインディアナとはまた違った雰囲気、教室を飛び出してリフレッシュすることができました。

私がインディアナプログラムで習得した最大のものは、英語で発言する勇気です。私は昔から、否定されることが怖くて、人前で話すことが苦手でした。自分の英語にも自信がありませんでした。その為、授業でディスカッションをする際、意見はあってもなかなか自分から発言できずにいました。しかし、このままでは駄目だと思い、思い切って手を挙げて発言したら、先生が頷きながら聞いてくれて、自分の殻を破った感覚がありました。それからは、自分の英語が伝わるのが嬉しくて、恐れずに発言できるようになりました。津田塾の語学研修に参加する人は皆、英語の能力を高めたいという共通の目標を持っているため、すぐに仲良くなれるし、お互いに良い刺激を与えあえます。だから、英語力を磨きたい、自分の殻を破りたいと少しでも思う人は、思い切って飛び込んで欲しい。終わった後に行って良かったと心から思えます。自分が一回り成長できる、それが津田塾大学の語学研修だと私は考えます。



IUPUIの学生ボランティアと参加者(筆者一番右)

キャンセルについて

- キャンセル方法：申し込み後にキャンセルする場合は、下記、日本旅行東京多摩支店にメール又はFAXにてご連絡下さい。連絡が営業時間外の場合は翌営業日・時間が取り消し受付日となります。
- キャンセル料金：取消時期によって変わります。次の①～③の合計額となります。
 - ①研修校規定の取消料→研修校で決められているキャンセル料と事前研修費用等の諸費
 - ②旅行費用取消料→往復航空運賃に関するキャンセル料
 - ③取消手数料(キャンセルした日により料金が異なります)

| 研修費用 | |
|--------------------------|-------------|
| 申込み取消し受付日 | ①研修校規定の取消料 |
| 5月31日まで | 25,000円+諸費* |
| 6月1日～6月14日 | 10%+諸費* |
| 6月15日～7月3日 | 20%+諸費* |
| 7月4日～7月6日 (当日旅行出発前まで) | 50%+諸費* |
| 出発後のキャンセル 又は無連絡不参加 | 100%+諸費* |

*諸費内訳：事前レクチャー費用、TOEFL ITP(受験料)、その他

| 旅行費用 | | |
|----------------------------------|----------|---------|
| 申込み取消し受付日 | ②旅行費用取消料 | ③取消手数料 |
| 6月5日まで | 20,000円 | 540円 |
| 6月6日～7月3日 | 20% | 3,500円 |
| 7月4日～7月5日 (*旅行会社へ17時迄に電話連絡必要) | 50% | 8,750円 |
| 7月6日(出発日)以降 | 100% | 17,500円 |

※①～③の取消料は4月24日(水)より適用致します。
※7月6日以降のキャンセルの場合、燃油特別付加運賃・空港関連諸税がキャンセル料金に加わります。

<研修企画>
津田塾大学国際センター



研修手続/旅行手配

株式会社 日本旅行東京多摩支店 日本旅行業協会正会員/観光庁長官登録旅行業第2号
東京都立川市曙町 1-21-1 ユニソ立川ビル3階
TEL:(042)527-9462 FAX:(042)522-2553
(月～金：9時30分～17時30分：土日祝日は休業)
担当：内田雅也(masaya_uchida@nta.co.jp)、川上節子